

# 令和7年度事務事業評価（令和6年度事後評価）

教育部

所属名	事務事業名	ページ番号
教育総務課	小学校施設等改修事業	2
教育総務課	諸富北小学校屋内運動場予防改修事業費	3
教育総務課	嘉瀬小学校長寿命化改良事業	4
教育総務課	中学校施設等改修事業	5
教育総務課	委員会マネジメント経費	6
教育総務課	早稲田・佐賀21世紀子どもプロジェクト事業	7
教育総務課	発明クラブ運営事業	8
教育総務課	高等学校生徒等通学費物価高騰対策事業	9
教育総務課	生徒会活性化事業	10
教育総務課	コミュニティ・スクール推進事業	11
教育総務課	休日部活動地域展開推進事業	12
教育総務課	巨勢小学校仮設校舎設置事業	13
教育総務課	高木瀬小学校仮設校舎設置経費	14
教育総務課	北川副小学校仮設校舎設置経費	15
教育総務課	久保泉小学校長寿命化改良事業	16
教育総務課	春日小学校屋内運動場長寿命化改良事業	17
教育総務課	鍋島小学校長寿命化改良事業	18
教育総務課	鍋島中学校屋内運動場長寿命化改良事業	19

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	小学校施設等改修事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<p>[目的] 小学校施設における安全・衛生・機能を一定水準以上に確保し、児童、教職員及び施設利用者が安全で効率的に施設を利用できるよう整備を行う。</p> <p>[内容] 市立の小学校35校の施設の安全管理等にかかる小規模な工事を実施する。また、教育環境の整備としての基本的な機能改善を行う。</p>				
事業の対象者	市立小学校の施設利用者（児童、教職員、地域住民等）				
令和6年度主な活動実績	施設維持、安全管理等に係る学校施設の小規模な改修、機器更新、各種外構等の工事を実施。学級数増に伴う教室確保のための内装改修工事等を実施。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	120,336	161,867	204,078	324,392	340,521
うち佐賀市の負担額	120,336	107,752	109,720	98,912	126,200

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
危険箇所解消率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
100	100 100	100 100	100 100	100 100		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	優先順位をつけて、改修、機器更新等を実施した。また、学級数増に伴う教室確保のための内装改修工事等を実施した。



今後の改善策、対応策等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期安全点検（学校職員）</li> <li>・施設維持に係る工事、修繕等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期法定点検（市職員、業者）</li> <li>・軽微な施設設備の整備</li> </ul>

令和7年度 公共事業進捗報告シート

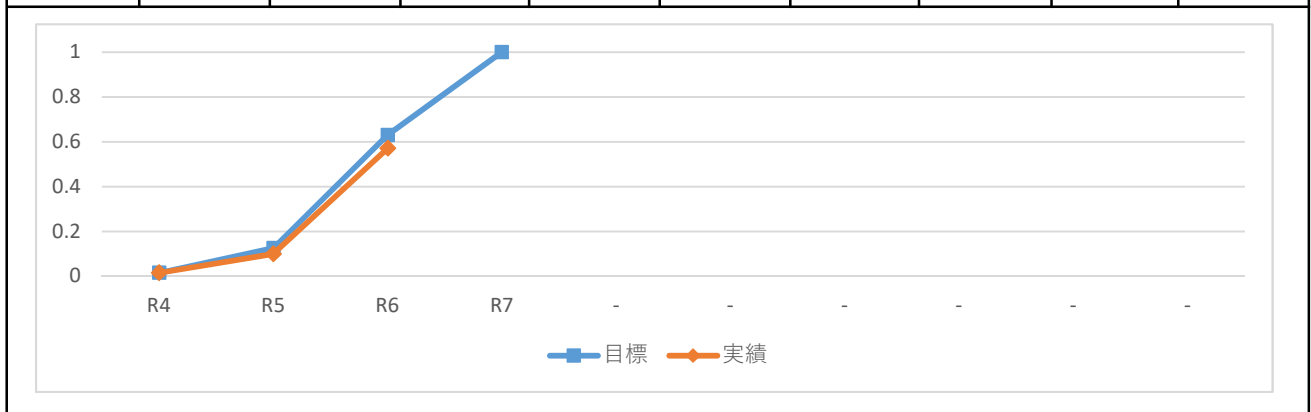
公共事業名	嘉瀬小学校長寿命化改良事業		事業期間	令和 4 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係		担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	24就学前からの教育の充実		
	基本事業	教育環境の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	校舎（昭和57年築、昭和62年築）の長寿命化にかかる全面的な改修工事等を実施する。 ・校舎2棟の大規模改修（4,164㎡） ・E V及び多目的トイレの設置 ・太陽光発電設備の設置				
整備の目的	老朽化した建物について、物理的な不具合を直し建物の耐久性を高めることに加え、建物の機能や性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げる改修を行う。				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	年度
工事請負費		111,530	622,207		
測量・監理等委託料	19,726	1,841	14,290		
用地購入費					
補償費					
その他事務費等		775	8,346		
計	19,726	114,146	644,843		
うち佐賀市の負担	2,026	7,390	64,798		
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					733,737
測量・監理等委託料					35,857
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					9,121
計					778,715
うち佐賀市の負担					74,214

2 事業の進捗率

R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	1.5% 1.5%		12.5% 10.0%		63.0% 57.1%		100.0%				



令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	諸富北小学校屋内運動場予防改修事業費	事業期間	令和 5 ~ 令和 6 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<p>[目的] 屋内運動場の長寿命化を図るための予防的な外部改修工事を行うことで安全・機能を一定水準以上に確保し、児童、教職員及び施設利用者が安全で効率的に施設を利用できるよう整備を行う。</p> <p>[内容] 屋上の防水層や躯体の外壁改修等、長寿命化を目的とした工事を実施する。</p>				
事業の対象者	諸富北小学校の施設利用者（児童、教職員、地域住民等）				
令和6年度 主な活動実績	長寿命化を図るための工事等を実施。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額				2,400	70,436
うち佐賀市の負担額				2,400	27,285

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
長寿命化改修工事設計の作成						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
			100			
			100			

成果指標②						単位
長寿命化改修工事の改修率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
				100		
			0	100		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	令和5年度に改修工事設計を完了した。設計書に基づき、令和6年度に工事を実施した。



今後の改善策、対応策等
屋内運動場の屋上防水や外壁の修繕を計画的に実施し、安全で快適な教育環境の確保に取り組んでいく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	中学校施設等改修事業	事業期間	令和 2 ~ 令和 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<p>[目的] 中学校施設における安全・衛生・機能を一定水準以上に確保し、生徒、教職員及び施設利用者が安全で効率的に施設を利用できるよう整備を行う。</p> <p>[内容] 市立の中学校 18校の施設の安全管理等にかかる小規模な工事を実施する。また、教育環境の整備としての基本的な機能改善を行う。</p>				
事業の対象者	市立中学校の施設利用者（生徒、教職員、地域住民等）				
令和6年度主な活動実績	施設維持、安全管理等に係る学校施設の小規模な改修、機器更新、各種外構等の工事を実施。学級数増に伴う教室確保のための内装改修工事等を実施。				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	79,226	73,731	50,122	167,823	223,446
うち佐賀市の負担額	51,526	69,841	46,822	50,681	79,697

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
危険箇所解消率						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
100	100 100	100 100	100 100	100 100		

成果指標②						単位
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	優先順位をつけて、改修、機器更新等を実施した。また、学級数増に伴う教室確保のための内装改修工事等を実施した。



今後の改善策、対応策等	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期安全点検（学校職員）</li> <li>・施設維持に係る工事、修繕等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期法定点検（市職員、業者）</li> <li>・軽微な施設設備の整備</li> </ul>

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	委員会マネジメント経費	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	教育総務課 教育政策係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	義務教育の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員会が教育行政のリーダーシップをとるための体制づくり</li> <li>・教育委員会全体の政策や方針に関わる施策のうち、突発的なもの、緊急に対応が必要なものへの迅速な対応による教育行政の円滑な執行</li> <li>・教育行政への理解と関心を高めるための市民に対する教育情報の提供</li> </ul>				
事業の対象者	市民				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀市教育委員会第三者評価</li> <li>・教育政策市民満足度調査</li> <li>・第5次佐賀市教育振興基本計画の策定</li> </ul>				
決算の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	2,632	1,602	2,257	1,718	6,042
うち佐賀市の負担額	2,432	1,602	2,257	1,718	6,042

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
「就学前からの教育の充実」の取組に満足している市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
49.6	50 49.2	51 47.1	51 48.7	52 57.1		

成果指標②						単位
佐賀市の教育に市民の意見が取り入れられていると思う市民の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
30	32 26.5	32 26.8	32 30.6	33 30.3		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	評価や調査等を計画どおり実施できたが、教育委員会の取組に対する市民の理解を高めしていく必要がある。



今後の改善策、対応策等
第5次佐賀市教育振興基本計画の重点事業に第三者評価の結果を反映させることで、事業の継続的な改善を図るとともに、教育政策市民満足度調査の結果を施策に反映させることで、市民の意見を反映して教育施策を推進していく。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

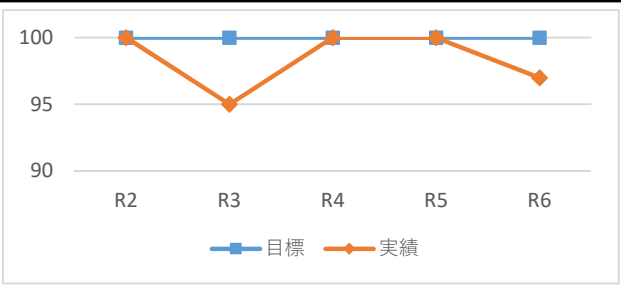
事務事業名	早稲田・佐賀21世紀子どもプロジェクト事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	教育総務課 教育政策係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	義務教育の充実	

1 事務事業の基本情報

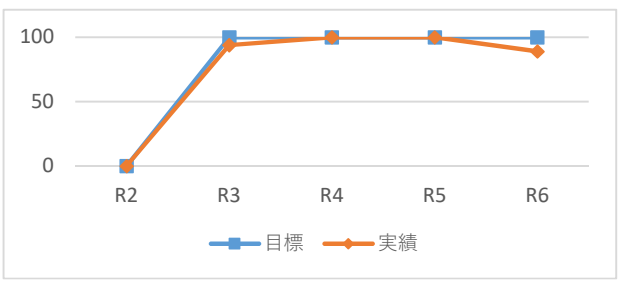
事業概要・目的	早稲田大学教育・総合科学学術院と佐賀市教育委員会が連携して教育イベントを開催することにより、早稲田大学が、建学の精神を改めて確認し、早稲田大学の建学理念にたちかえった未来の展望と人材育成を実践すること、佐賀市の子どもたちが、佐賀における理解を深め、郷土佐賀についての知識を深めることを目的とする。				
事業の対象者	市内小・中学生及び教職員				
令和6年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大隈重信スピーチ・コンテスト（1次書類審査9月、2次審査10月）：10人</li> <li>・教職員向け出前講座（7月）：参加者57人</li> <li>・中学生向け出前講座（11月）：参加者30人</li> </ul>				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	49	355	284	408	379
うち佐賀市の負担額	49	355	284	408	379

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
出前講座等で学んだことを今後活かしていきたいと思う児童生徒の割合						%
R2 実績	R3 目標	R3 実績	R4 目標	R4 実績	R5 目標	R5 実績
100	100	95	100	100	100	97



成果指標②						単位
研修会に参加して役に立ったと思う教職員の割合						%
R2 実績	R3 目標	R3 実績	R4 目標	R4 実績	R5 目標	R5 実績
-	100	94	100	100	100	89



3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	スピーチ・コンテストを通して、大隈重信やふるさと佐賀への児童生徒の理解を深め、自己の生き方を見つめなおすきっかけとすることができた。中学生向け講座には、大学教員に加え、修士課程2年生3名がファシリテート及び実験のサポートを行ったことで、年が近い中学生達の興味関心を引き出すことができた。



今後の改善策、対応策等
教職員講座では、「学校現場における若手教員の増加に伴い、本質論とともに具体的な手法や事例についても学びたい」という声もあがった。今後、受講申込の際に、参加者から事前に質問等を集約する等、講師の先生と参加者ニーズをつなぐ工夫をする。また、佐賀市学校教育ビジョンの具現化に向け、講師選定及び講座内容の決定にあたり、大学との連絡・調整を密にする。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	発明クラブ運営事業	事業期間	平成 1 ~ 年度
担当部署・係名	教育総務課 教育政策係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	25家庭・地域・企業等の教育力の向上	
	基本事業	子ども・若者の健全育成	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	子どもたちに科学的な興味・関心を追求する場を提供し、創造性豊かな人間性を育てていくことを目的として、佐賀市教育委員会が公益財団法人発明協会及び佐賀県発明協会と共催で運営する佐賀市少年少女発明クラブ（平成元年度発足）に対し、クラブ運営費の一部を補助する。				
事業の対象者	市内居住の小学4年生から中学3年生までの児童生徒				
令和6年度主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・勤興小学校のクラブ室において令和6年4月から令和7年3月まで活動した。（活動回数30回）</li> <li>・33人のクラブ員が、指導員による指導の下、基礎的な紙工作や木工、電気・電子工作、アイデア工作に取り組んだ。</li> </ul>				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	600	600	550	500	500
うち佐賀市の負担額	600	600	550	500	500

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
クラブ活動を終えて「楽しかった」と回答したクラブ員の割合						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	
100	100	100	100	100	100	
	100	96.4	100	100	100	

成果指標②						単位
クラブ活動を終えて「また参加したい」と回答したクラブ員の割合						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	
80	100	100	100	100	90	
	90	96.4	100	100	100	

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	令和6年度は予定していた活動をすべて実施することができた。クラブ員のアンケート調査では好評を得ているが、引き続き目標達成維持に向けた活動内容の更なるブラッシュアップが必要である。



今後の改善策、対応策等
協力企業の支援拡大や県発明協会との連携を図ることで子どもの関心を高め、より一層魅力ある活動内容になるよう継続的に見直しを図る。

令和7年度 事務事業実績報告シート

<b>事務事業名</b>	高等学校生徒等通学費物価高騰対策事業	<b>事業期間</b>	令和 6 ~ 令和 6 年度
<b>担当部署・係名</b>	教育総務課 教育政策係	<b>担当課長名</b>	横田 昌和
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	<b>施策</b>	25家庭・地域・企業等の教育力の向上	
	<b>基本事業</b>	子ども・若者の健全育成	

1 事務事業の基本情報

<b>事業概要・目的</b>	通学定期の物価高騰対策のため、佐賀市に居住し、高等学校等に通学する生徒等について、定期券の費用の一部として月最大3,000円を補助				
<b>事業の対象者</b>	令和6年2月に値上げされた昭和バスの通学フリー定期券を利用し、高等学校等に通学している生徒等（18歳に達する年度まで）の保護者				
<b>根拠法令等</b>	高等学校生徒等通学費物価高騰対策補助金交付要綱				
<b>決算額の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業費総額</b>					987
<b>うち佐賀市の負担額</b>					0

2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
補助件数					件	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	42	
活動実績②					単位	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

値上げされた昭和バスの通学フリー定期券を利用し、高等学校等に通学している生徒等の保護者が対象であり、利用路線バス及び定期券販売窓口で広報をすることで、利用者にもれなく周知するよう努めた。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	生徒会活性化事業	事業期間	平成 20 ~ 年度
担当部署・係名	教育総務課 教育政策係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	義務教育の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	中学校の生徒会役員を中心にリーダー性を育む機会を提供するとともに、生徒達自身が自校の活性化案を企画・立案・プレゼン・実行していくことにより、主体性、自治力を育み、公立中学校の活性化を目指す。				
事業の対象者	市立中学校の生徒				
令和6年度 主な活動実績	・中学校パワーアップ・プランの実施 （3月：プラン募集 4月・5月：選考会 6月～1月：採択校で活動 1月：実績報告） ・生徒会役員リーダー研修会の開催（1月）				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	993	934	842	887	914
うち佐賀市の負担額	993	934	842	887	914

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
パワーアップ・プランを通じて生徒会の活性化に取り組んだ学校						%
R2 実績	R3 目標	R3 実績	R4 目標	R4 実績	R5 目標	R5 実績
94	100	100	100	100	100	100
	100	100	100	100	100	100

成果指標②						単位
生徒会活動に対する意識（意欲）が高まった生徒会役員						%
R2 実績	R3 目標	R3 実績	R4 目標	R4 実績	R5 目標	R5 実績
100	100	100	100	100	100	100
	100	100	100	100	100	100

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	全市立中学校から、魅力ある学校づくりのために生徒が企画・立案したプランの応募があり、審査会を経て、実行に必要な経費の支援ができた。生徒会リーダー研修会では、最上位目標を設定し、逆向き設定で目標達成のための手段を考えていく手順やリーダー観の転換について生徒及び生徒会担当教員と共有することができた。



今後の改善策、対応策等
・中学校パワーアップ・プランは、審査会時に、企画したプランの必要性や手段の妥当性、効果について質問し、再考するプロセスを大切にする。 ・生徒会役員リーダー研修会は、他校生徒との交流の中で創造力や自治力を育む良い機会となっているため、今後も佐賀市教科等特別活動部会と連携し、研修内容を協議しながら実施する。

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	コミュニティ・スクール推進事業	事業期間	平成 17 ~ 年度
担当部署・係名	教育総務課 教育政策係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	義務教育の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	学校と教育委員会の協働のもと、地域住民・保護者等の学校運営への参画・支援・協力を促進し、学校と地域住民・保護者の信頼関係を深める組織である学校運営協議会の設置を進めることにより、地域とともにある学校としての教育力を高め、子どもたちの豊かな学びと育ちの場の創造を目指す。				
事業の対象者	市立小中学校の児童生徒				
令和6年度主な活動実績	・コミュニティ・スクール設置校：19校 ・学校運営協議会：15協議会 ・うち令和6年度に新規設置：3協議会5校（川上小、城西中、諸富校区（諸富北小・諸富南小・諸富中）） ・令和7年度設置に向けた準備校：5校（勸興小、高木瀬小、新栄小、中川副小、城北中）				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	376	281	98	109	148
うち佐賀市の負担額	376	281	98	109	148

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
コミュニティ・スクール設置校数						校数
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
9	10	12	13	14	10	13
	10	13	14	19		

成果指標②						単位
学校の目標や計画・教育内容などを保護者や地域へ十分に広報していると思う保護者						%
R2 実績	R3 目標	R4 目標	R5 目標	R6 目標	R3 実績	R4 実績
80.1	83.1	83.8	84.5	85.3	83.3	79.1
	83.3	79.1	81.5	76.8		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
①達成している	設置校の学校運営協議会に参画し、運営状況を把握するとともに、会議運営に課題意識をもっている協議会に、効果的な運営方法の事例紹介などの支援に努めた。また、設置検討校へのヒアリングや準備・検討会への参画により、先進事例の紹介や委員の役割分担・組織構成等についての共通理解を深め、設置につなげることができた。

今後の改善策、対応策等

効果的で持続可能な協働体制を維持、構築するために以下の支援に努める。 ・設置検討校には、先進事例の紹介や委員の役割分担・組織構成の検討などきめ細かな支援を行う。 ・設置校には、学校運営協議会の熟議テーマや議題、議事録のデータベース化により、効率的・効果的な運営支援につなげる。 ・「地域学校協働活動推進事業」（社会教育課）との連携を図り、地域と学校の持続可能な協働体制を構築する。
---

令和7年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	休日部活動地域展開推進事業	事業期間	令和 5 ~ 年度
担当部署・係名	教育総務課	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	義務教育の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	「学校部活動の適正化」と「地域の受け皿の確保」を改革の両輪として取り組むことで、子どもたちがそれぞれの関心や志向、各地域の状況や特性などに応じ、「自分で選んで、参加できる」環境（部活動の地域展開）を目指す。				
事業の対象者	市立中学校の生徒				
令和6年度 主な活動実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀モデル（学校部活動適正化モデル）の先行実施（東与賀、芙蓉、三瀬、川副、諸富）</li> <li>・佐賀モデル先行実施校支援（SSPメンター、佐賀バルナーズコーチ派遣）</li> <li>・地域クラブ活動型モデルの実施（総合型地域スポーツクラブ、地元任意団体）</li> <li>・部活動地域展開会議を設置し、意見聴取（2回/年）</li> <li>・情報発信（生徒保護者向けたより、広報チラシ、生徒・教員向けワークショップ、関係団体研修会）</li> </ul>				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額				4,089	5,741
うち佐賀市の負担額				2,459	3,941

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
実践研究に取り組んだ部活動数						部
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
			3	5		
			5	35		

成果指標②						単位
現在の活動量（時間や日数）は適切だと思う中学生の割合						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
			70	80		
			62.1	60		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀モデル先行実施校アンケートでは、活動内容について生徒の自己決定度が高いほど満足度が高くなることが明らかになった。生徒・顧問の多くが部活動だけでなく日常生活においてもプラスの効果を実感している。</li> <li>・実証事業を通して、学校外の団体が地域クラブ活動を運営・実施するための手順や役割が明確になった。</li> </ul>



今後の改善策、対応策等
<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐賀モデル全校試行にあたり、顧問のファシリテート力向上に資する事例・資料等の提供</li> <li>・地域クラブ活動体制の整備にあたり、運営団体・実施競技のバリエーションを増やす。</li> <li>・国の提示を受け、民間クラブと地域クラブの区別について検討する。（定義・要件・認定・支援等）</li> <li>・部活動改革に関する認知度の向上や意識改革を促進するため、多様な広報手段による継続的な情報発信を行う。</li> </ul>

令和7年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	巨勢小学校仮設校舎設置経費	事業期間	平成 30 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	巨勢小学校の児童数急増による教室不足を解消するため、臨時的対応として仮設校舎を設置する。 (構造) 軽量鉄骨造 2 階建 (内容) 教室 4 室、トイレ、パントリー				
事業の対象者	巨勢小学校に通学する児童				
根拠法令等	学校教育法、学校教育法施行規則				
決算額の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	9,765	8,543	2,416	2,416	2,416
うち佐賀市の負担額	9,765	8,543	2,416	2,416	2,416

2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
仮設校舎数					棟	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
1	1	1	1	1		
活動実績②					単位	
児童数 (5月1日現在)					人	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
328	325	329	350	350		

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

児童数の推移等や校舎の改修計画を踏まえて、令和8年度まで仮設校舎の賃貸借契約を延長した。引き続き、児童数の推移等に注視して教室不足には対応していく。

令和7年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	高木瀬小学校仮設校舎設置経費	事業期間	令和 3 ~ 令和 9 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	高木瀬小学校の児童数急増による教室不足を解消するため、臨時的対応として仮設校舎を設置する。 (構造) 軽量鉄骨造平屋建 (内容) 教室3室、トイレ				
事業の対象者	高木瀬小学校に通学する児童				
根拠法令等	学校教育法、学校教育法施行規則				
決算額の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額		20,589	4,462	4,462	4,462
うち佐賀市の負担額		20,589	4,462	4,462	4,462

2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
仮設校舎数					棟	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
	1	1	1	1		
活動実績②					単位	
児童数 (5月1日現在)					人	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
	844	851	834	856		

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

仮設校舎の設置により、教室不足を解消することができた。引き続き、児童数の推移等に注視して教室不足には対応していく。

令和7年度 事務事業実績報告シート

事務事業名	北川副小学校仮設校舎設置経費	事業期間	令和 2 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 事務事業の基本情報

事業概要・目的	北川副小学校の児童数急増による教室不足を解消するため、臨時的対応として仮設校舎を設置する。 (構造) 軽量鉄骨造平屋建 (内容) 教室3室、トイレ				
事業の対象者	北川副小学校に通学する児童				
根拠法令等	学校教育法、学校教育法施行規則				
決算額の推移 (単位 千円) ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業費総額	8,153	23,612	5,135	5,135	5,135
うち佐賀市の負担額	8,153	23,612	5,135	5,135	5,135

2 事業の活動実績

活動実績①					単位	
仮設校舎数					棟	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
1	1	1	1	1		
活動実績②					単位	
児童数 (5月1日現在)					人	
R2実績	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績		
692	736	749	736	743		

3 活動実績の推移に関する分析及び今後の見込み

仮設校舎の設置により、教室不足を解消することができた。引き続き、児童数の推移等に注視して教室不足には対応していく。

令和7年度 公共事業進捗報告シート

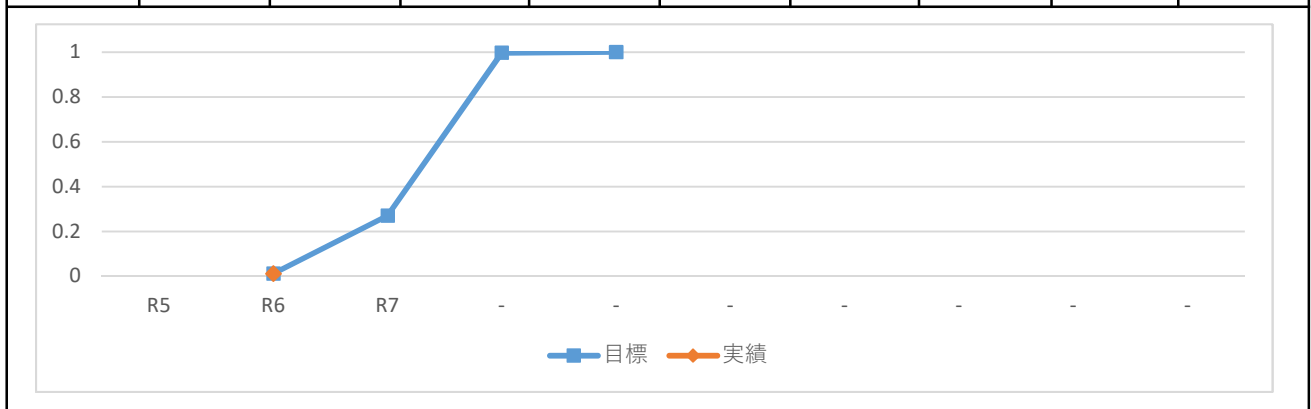
公共事業名	久保泉小学校長寿命化改良事業		事業期間	令和 6 ~ 令和 9 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係		担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	24就学前からの教育の充実		
	基本事業	教育環境の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	校舎（昭和59年築）の長寿命化にかかる全面的な改修工事等を実施する。 ・校舎の大規模改修（1,904㎡）・E Vの設置				
整備の目的	老朽化した建物について、物理的な不具合を直し建物の耐久性を高めることに加え、建物の機能や性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げる改修を行う。				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R5年度	R6年度	R7年度	年度	年度
工事請負費					
測量・監理等委託料		14,583			
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計		14,583			
うち佐賀市の負担		1,483			
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					14,583
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					14,583
うち佐賀市の負担					1,483

2 事業の進捗率

R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
		1.2% 1.2%	27.0%	99.7% 100.0%							



令和7年度 公共事業進捗報告シート

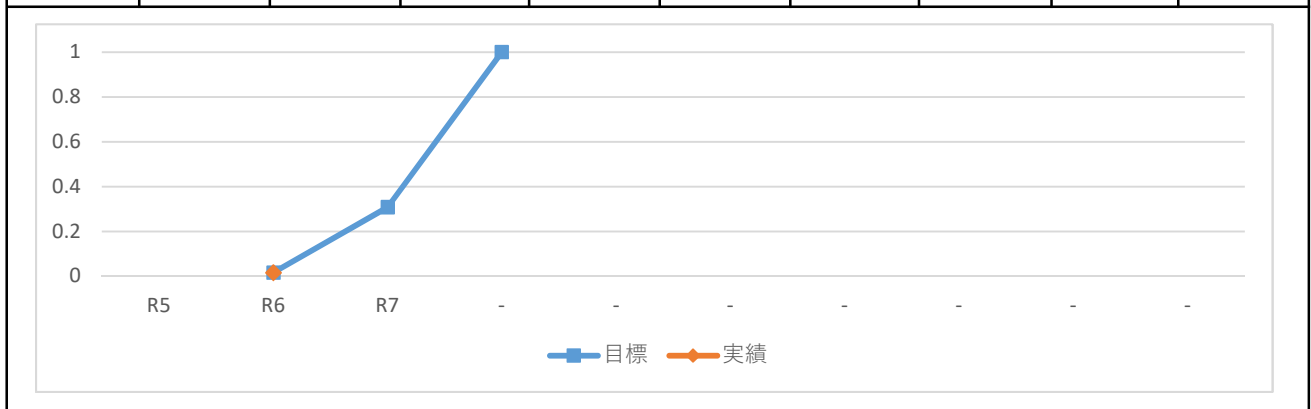
公共事業名	春日小学校屋内運動場長寿命化改修事業	事業期間	令和 6 ~ 令和 8 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 公共事業の基本情報

整備概要	屋内運動場（昭和58年築）の長寿命化にかかる全面的な改修工事等を実施する。 ・屋内運動場及び地域学校連携施設の大規模改修（1,080㎡）				
整備の目的	老朽化した建物について、物理的な不具合を直し建物の耐久性を高めることに加え、建物の機能や性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げる改修を行う。				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R5年度	R6年度	R7年度	年度	年度
工事請負費					
測量・監理等委託料		6,917			
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計		6,917			
うち佐賀市の負担		717			
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					6,917
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					6,917
うち佐賀市の負担					717

2 事業の進捗率

R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
		1.6%	30.8%	100.0%							
		1.6%									



令和7年度 公共事業進捗報告シート

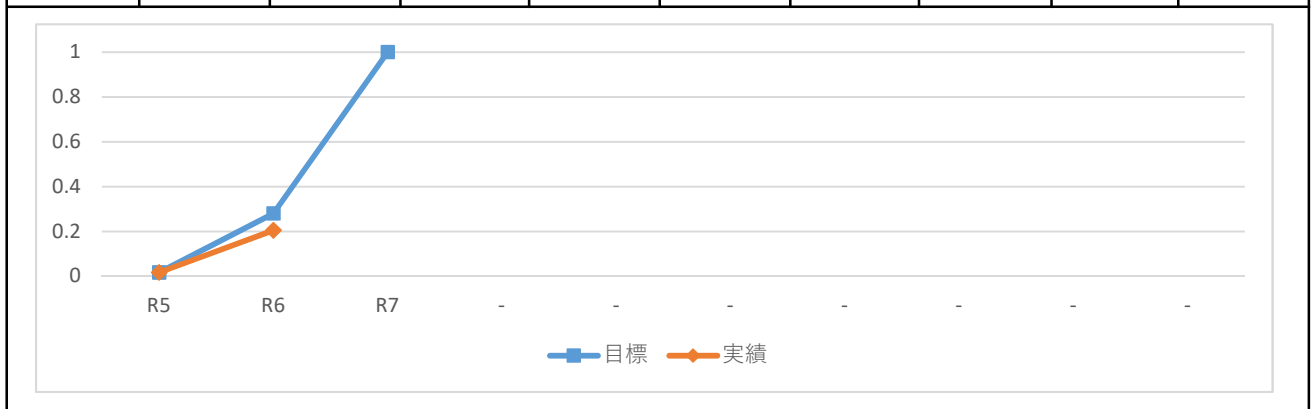
公共事業名	鍋島小学校長寿命化改良事業		事業期間	令和 5 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係		担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち		
	施策	24就学前からの教育の充実		
	基本事業	教育環境の充実		

1 公共事業の基本情報

整備概要	校舎（昭和59年築）の長寿命化にかかる全面的な改修工事等を実施する。 ・校舎の大規模改修（1,099㎡）・E Vの設置				
整備の目的	老朽化した建物について、物理的な不具合を直し建物の耐久性を高めることに加え、建物の機能や性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げる改修を行う。				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R5年度	R6年度	R7年度	年度	年度
工事請負費		104,822			
測量・監理等委託料	9,468				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等		991			
計	9,468	105,813			
うち佐賀市の負担	968	9,702			
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					104,822
測量・監理等委託料					9,468
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					991
計					115,281
うち佐賀市の負担					10,670

2 事業の進捗率

R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	1.7% 1.7%		28.0% 20.5%		100.0%						



令和7年度 公共事業進捗報告シート

公共事業名	鍋島中学校屋内運動場長寿命化改良事業	事業期間	令和 5 ~ 令和 7 年度
担当部署・係名	教育総務課 施設係	担当課長名	横田 昌和
総合計画における位置づけ	政策	ふるさとに愛着と誇りを持ち、魅力ある人と文化を育むまち	
	施策	24就学前からの教育の充実	
	基本事業	教育環境の充実	

1 公共事業の基本情報

整備概要	屋内運動場（昭和58年築）の長寿命化にかかる全面的な改修工事等を実施する。 ・屋内運動場及び地域学校連携施設の大規模改修（1,356㎡・269㎡）				
整備の目的	老朽化した建物について、物理的な不具合を直し建物の耐久性を高めることに加え、建物の機能や性能を現在の学校が求められている水準まで引き上げる改修を行う。				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	R5年度	R6年度	R7年度	年度	年度
工事請負費		8,856			
測量・監理等委託料	8,393	2,188			
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	8,393	11,044			
うち佐賀市の負担	893	1,255			
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					8,856
測量・監理等委託料					10,581
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					19,437
うち佐賀市の負担					2,148

2 事業の進捗率

R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	1.4% 1.4%		7.1% 3.2%		100.0%						

